

設立三〇周年記念式典開催

公益社団法人石垣市シルバー人材センターの設立三〇周年記念式典が一月二六日、午前一〇時からアートホテル石垣島八重山の間で会員、関係者ら一〇〇人余が参加して開かれ、さらなる発展を誓いました。

大松安元理事長の式辞のあと、新城由紀子事務局長からセンターの「三〇年のあゆみ」報告、続いて中山義隆石垣市長、我喜屋隆次石垣市議会議長、翁長聡沖縄県シルバー人材センター連合会長の来賓祝辞に続いて、一五年以上の継続発注一五社、個人一三名に感謝状を贈呈し、一五年以上就業している会員二五名、役員表彰五名、特別表彰一名を表彰しました。

受賞者を代表して会員の湖城義宜さんは「これを励みにこれからも表彰に恥じない行動で、元気で働ける喜びを胸に微力を尽くしたい」とあいさつしました。



シルバー人材センター
基本理念

自主 社会の受け手ではなく、社会の担い手として

自立 センターの運営に自発的に参加していくこと

共働 会員みんなが、お互いに手を携えて

共助 共に助け合って働くこと
「みんなで覚えておこうね♪」

「シルバー人材センターに行ったら、これまでの経験を活かして働けるってよ〜」「地域のためにも働けるってよ〜」「新たな挑戦が毎日の喜び〜」

行ってみよう〜石垣市シルバー人材センター

「石垣市にお住まいの六〇歳以上の方お待ちしています。」

サンサンラジオで流れてるヨ〜

式辞

公益社団法人 石垣市シルバー人材センター

理事長 大松 安元

本日、ここに公益社団法人石垣市シルバー人材センター設立三十周年記念式典を挙行できますことを会員、役員員ともども心よりお慶び申し上げます。これもひとえに、会員皆様及び諸先輩方のご尽力と市ご当局をはじめ多くの事業所並びに市民の皆様のご支援の賜物であり、心より感謝を申し上げます。

また、公私共にご多忙中、ご臨席をいただきました石垣市長

中山義隆様、石垣市議会議長 我喜屋隆次様、沖縄県シルバー人材センター連合会長 翁長聡様をはじめご来賓並びに関係各位のご臨席を賜り、式典を開催できます事を衷心より深く感謝を申し上げます。

さて、高齢化社会が急速に進展するなか、シルバー人材センターは、豊かな経験と能力を生かして、「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと地域社会に貢献し「魅力あるセンター」の実現を目指して、事業運営に取り組んで参りました。

当シルバー人材センターは平成四年八月十七日に設立され、設立当初は、会員数二百二十五人、契約金額一千百万円でありましたが、

今日では会員数三百九十六人契約金額一億五千五百万円と着実に発展をしております。今日の輝かしい実績をあげることができたことは、会員の皆様はもとより、市当局、企業、市民各位のご理解とご支援の賜物であるとともに、設立当初役員の方々をはじめ多くの先輩各位の努力に対し、敬意を表するとともに感謝申し上げます。

さて、三十周年という節目を迎えましたが、社会環境は著しく変化しています。加速化する超高齢化社会において、働く意欲のある高齢者がこれまで培った能力や経験を活かし、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが求められており、シルバー人材センターの存在意義はますます重要になっております。このような状況の中、様々な就業分野が広がる反面、人手不足が生じています。その役割を果たすべく、今後は課題でもあります会員拡大を図ってまいります。

三十周年の節目にたち、「地域に役立つ、地域に信頼されるシルバー人材センター」の更なる発展を目指してまいりたいと思っております。

結びになりますが、本日の設立三十周年記念式典を開催するにあたり、公益社団法人石垣市シルバー人材センター発展のために、ご来賓をはじめ、発注者並びに関係各位の皆様の一層のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

公益社団法人石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典



祝 辞

石垣市長 中山 義隆

旧正月も過ぎ、寒暖を繰り返しながら初春の薫りが深くなり、日本一早い田植えの時期を迎えるなど新たな息吹が芽生えています。

本日、「公益社団法人石垣市シルバー人材センター設立三十周年記念式典」が執り行われますことに、心からお祝い申し上げます。

石垣市シルバー人材センターは、平成四年八月の設立以来三十年にわたり、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上・活性化に貢献されております。これもひとえに、歴代理事長や役員をはじめ、会員の皆様、関係各位の並々ならぬ熱意とたゆみない努力、意欲あふれる活動の賜物であり、これまでの積み重ねにご尽力に改めて敬意と感謝を申し上げます。

ところで「高齢者の健康で生きがいのある生活」という「生きがい」ということについて、「生きがい」という日本語は、ローマ字表記で海外でも通じる言葉になっているそうです。

長寿や幸ある人生には「KIGAI」が大切という意味合いで浸透しているようです。「生きがい」は、生活の質の向上と関係があると考えられ、生きがいを持っていることは、健康面や精神面に効果があると研究されています。では、どうすれば「生きがい」という生活の楽しみや人生の喜びを見つけることができるのでしょうか。得意なこと、好きなこと、社会から必要とされていることを考えるの良いと考えられます。それは世代や時代、人によって異なるでしょうが、すべては見つからないかもしれません。

地域とつながること、人とつながることによって生きがいを見つけていくことがあろうと考えます。シルバー人材センターは、「生きがい」や「つながり」を見つけている絶好の場所です。会員の皆さま方には、これまで培ってこられました技術や知識、又は経験等を大いに活用していただき、また会員の拡大に尚一層、お力添えを頂きますようお願い申し上げます。

結びにあたり、石垣市シルバー人材センターの組織が益々充実され、諸事業が円滑に推進されると共に、会員各位をはじめ本日の列席の皆さまの益々の健康、ご活躍を祈念申し上げます、私の祝辞とさせていただきます。

設立30周年記念式典



祝辞

石垣市議会 議長 我喜屋 隆次

公益社団法人石垣市シルバー人材センター設立三十周年を心よりお喜び申し上げます。

また、この度の節目にあたり、功績をたたえられ受賞なさる皆様、今回の受賞誠にめでたくおめでとうございます。現役を引退した高齢者の生きがいを高め、それぞれの知識や経験を活かし、地域貢献と高齢者就業拡大の受け皿として、平成四年に設立され、本日ここに、「設立三十周年記念式典」が、盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

また、日頃からシルバー人材センターの皆様には、働くことを通じて地域社会に貢献されていることに加えて、イベントごとのボランティア活動など多岐にわたる活動を続けてこられましたこと、この場をお借りしてあらためて感謝申し上げます。

さて、現在高齢者を取り巻く環境は、急速な高齢化の進行により、依然として厳しい状況にあり、これまで以上に高齢者が生きがいを持って生活し、健康の維持や社会参加の喜びを分かち合える社会を創造することが強く求められております。このような中、石垣市シルバー人材センターにおかれましては設立以来、「自主・自立・共働・共助」の基本理念の下、高齢者の就業促進と生きがいのある生活の実現のための事業を積極的に展開し大きな成果を上げております。これも偏に会員皆様の豊富な知識と技能、経験、更には大松安元理事長をはじめ、歴代の役職員並びに事務局職員のご尽力によって今日のゆるぎない発展があるものと、敬意を表するとともに感謝申し上げます。

近年、少子化等社会状況が厳しさを増す中で、先行きの見通しに対して危惧の念を持たれる方がおられますが、そのような中においても健康で働く意欲のある高齢者自らの特技を生かして働くことができます。また、働くことを通じて生きがいを持って生活することができます。シルバー人材センターの役割は非常に大きいものがございます。本市議会としても、皆様方のご意見も拝聴し、「活力ある長寿社会の実現」に鋭意取り組んでまいります。

どうか会員皆様には、今後とも働く喜びを味わいながら、未長く現役として地域社会の活性化にご貢献いただきますようよろしくお願いいたします。三十年は、一つの節目であります。これを機会に次の五十年、百年への新たな出発点としていただきたいと思います。

結びにあたり、本式典のご盛会を重ねてお祝い申し上げますとともに、公益社団法人石垣市シルバー人材センターの限らない発展と、会員皆様方のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。お祝いの挨拶といたします。

祝 辞

公益社団法人

沖縄県シルバー人材センター連合

会長 翁長 聡



本日、公益社団法人石垣市シルバー人材センター設立三十周年記念式典が盛大に挙行されますことを心からお喜び申し上げます。

貴センターは、平成四年八月、県内七番目のシルバー人材センターとして、会員二百二十五名で設立されました。以来、取り巻く社会情勢が厳しく変化する中で、高齢者の多様な形態による就業機会の拡大や生きがいの創出、地域社会の発展に貢献してまいりました。その後も、指定管理者制度の誘致による就業機会の確保や介護施設における派遣事業の推進、観光地における花いっぱい運動のボランティア活動を行うなど、今日まで積極的に事業を展開され、令和三年度には会員数三八五名、受注契約額一億五五〇〇万円余と着実に実績の拡大を図ってまいりました。また、安全集会を月一回行うなど、日頃の安全・適正就業への取り組みは、他のセンターの見本となるところであります。

今日までセンター発展にご尽力頂きました歴代の理事長はじめ、役員員並びに会員の皆様に敬意を表するともに、これまでご支援頂きました国、県及び市当局並びに市民の皆様には連合を代表してお礼申し上げます。

さて、シルバー人材センターの事業運営は、ここ数年、コロナ禍により、大きく影響を受け、感染対策を講じながらの事業推進については、かなりの苦労されていることと推察いたします。しかしながら、皆様のご尽力により、最も影響を受けました令和二年度に比べますと、会員数・就業延人員・契約額共に実績が回復傾向にあり、今後も貴センターの活躍の場が広がっていくことを期待します。連合といたしましても、少子・高齢化によりますます高まる社会のニーズに対応するため、指針となる「第四次中期事業計画」を策定いたしました。その中で請負形態や労働者派遣など多様な就業機会の提供のほか、ボランティア活動の促進など、高齢者が幅広く活動できるように各センターと連携協力して目標の達成に取り組んでいるところであります。

貴センターにおかれましては、設立三十周年を新たな契機に、従来通り高齢者の能力や知識・経験を活かして地域を支えるシルバー人材センターとして更なる組織拡大、事業拡大に努めていただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターのご発展と会員の皆様並びに関係各位のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、お祝いの言葉と致します。

感謝状・表彰状受賞者ご芳名

(敬称略・順不同)

◆感謝状

(15年以上の継続発注によりセンター事業の発展に貢献をした企業及び個人)

【企業 15社】

- ・南海山桃林寺
- ・株式会社 石垣エスエスグループ
- ・株式会社 琉球ホテルリゾート八重山
- ・医療法人 緑の会 いしがき太陽の里
- ・石川硝子店
- ・博愛医院
- ・丸尾建設株式会社
- ・特別養護老人ホーム なごみの里
- ・八重山漁業協同組合
- ・株式会社 塩谷商店
- ・ブルーマリン石垣
- ・石垣鋼材株式会社
- ・株式会社 八重山エンジニアリング
- ・民宿 青ぞら荘
- ・与那原宅建商事

【個人 13名】

- ・豊川 敏彦
- ・仲皿 枝美子
- ・大底 隆一
- ・亀川 安孝
- ・真地 米子
- ・内藤 健二
- ・石川 典男
- ・早川 始
- ・宮良 用英
- ・黒島 健
- ・伊原 和子
- ・平安山 香代子
- ・南風原 英和

◆会員表彰 (15年以上就業している者) 25名

- ・仲間 清典
- ・佐和田 正秀
- ・砂川 健次
- ・松本 静枝
- ・内間 仁栄
- ・城間 トヨ子
- ・新川 照子
- ・登野原 カズ子
- ・次呂久 功
- ・大仲 康文
- ・白玉 米子
- ・赤嶺 時子
- ・伊舎堂 美佐子
- ・嘉手刈 ヨシ
- ・湖城 義宣
- ・大城 弘
- ・橋本 宏
- ・下地 勝
- ・神谷 恵子
- ・譜久島 武
- ・小浜 ハツ
- ・東川平 初子
- ・平良 金徳
- ・濱野 琴次
- ・大浜 岩大

◆役員表彰 (3期役員として6年センター事業の発展に貢献した者) 5名

- ・下地 勝
- ・平地 明美
- ・辻野 信行
- ・名嘉地 長昭
- ・中川 栄治

◆特別表彰 (多年にわたりセンター事業の発展に貢献した者) 1名

- 前事務局長 ・古謝 昌徳

受賞者のみなさん
おめでとうございます!

公益社団法人石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典



表彰者のみなさん

公益社団法人石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典



新城由紀子事務局長から「30年の歩み」を報告

宴会場
星砂

公益社団法人
石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典

ART HOTEL

公益社団法人石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典



シルバー人材センター職員

公益社団法人石垣市シルバー人材センター
設立 30 周年記念式典



役員者のみなさん

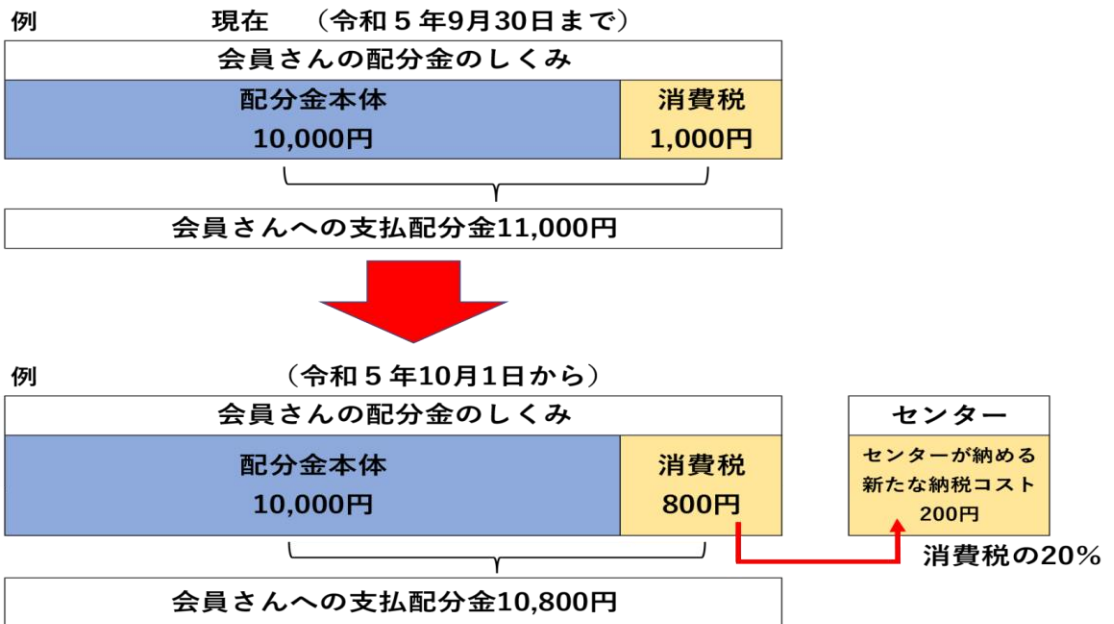
配分金には消費税が含まれています

1 現在 (令和5年9月30日まで)

センターが会員の皆さんにお支払いする配分金には、発注者から預かった消費税が含まれています。この消費税は、本来、国(税務署)に納めるものですが、年間の課税売上高1,000万円以下の会員の皆さんには消費税免税事業者となるため、納める必要はありません。

2 適格請求書等保存方式(インボイス制度)が始まると [令和5年10月1日から]

インボイス制度が始まって、会員の皆さんにはこれまでどおり発注者から預かった消費税額を含めて配分金をお支払いします。ただし、インボイス制度が始まると、センターは消費税免税事業者である会員さんとの取引について、消費税の仕入税額控除が認められなくなり、会員の皆様にも一定額のコストを負担していただく事へのご理解ご協力の程お願い致します。経過措置として、インボイス制度開始から3年間は、消費税からの20%のご負担をお願い致します。



※ **消費税** からの20%の負担となり、これまで通り **配分金本体** 額は、変わりません。 なお、会員様ご自身が納める必要はありません。

【編集発行】 公益社団法人
石垣市シルバー人材センター
〒907-0002
沖縄県石垣市真栄里402番地
TEL 0980-831-8439
FAX 0980-831-8459

島(石垣)の各地では田植えも始まり、新たな息吹が芽生えています。三〇周年記念式典も無事終えることができました。事務局の皆さん、記念式典会、表彰部会、記念誌部会、会員の皆さん、お疲れさまでした。これから徐々に暑くなってきました。体調にはくれぐれも気をつけてご活躍されますよう、お願いいたします。

広報部会



編集後記

～お知らせ～
設立30周年記念事業
グラウンドゴルフ大会
日時: 令和5年3月14日(火)
集合時間 9時
場所: 石垣市老人福祉センター
芝生広場